

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

≪無断転載禁止≫

レジメン番号： CRC-122

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐リスク	根拠
大腸がん	IRIS	28日間	規定なし	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	中	Lancet Oncol 11: 853-60, 2010

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day																											
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	
①	デキサート パロノセトロン アロカリス	9.9mg 0.75mg/50mL 235mg	点滴静注	30分	↓														↓													
②	イリノテカン 生理食塩液	125mg/m ² 500mL	点滴静注	90分	↓														↓													
③	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓														↓													
④	ティーエスワン	80mg/m ² /日	内服	1日2回に分けて 朝夕食後	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓								

<注意事項/備考>

- ✓ S-1投与量：BSA<1.25m²：80mg/day、1.25≤BSA≤1.5m²：100mg/day、BSA>1.5m²：120mg/day
- ✓ S-1：他のフッ化ピリミジン系薬剤と併用禁忌（前後7日間以上の間隔を空ける） / 空腹時の内服は避ける（抗腫瘍効果減弱の可能性）
- ✓ S-1の内服タイミング：Day1の夕食後からDay15の朝食後まで
- ✓ 下痢（CPT-11）：急性症状（コリン様症状、前投薬に抗コリン薬併用などの検討）と慢性症状（活性代謝物による粘膜障害、必要に応じてロペラミドの検討）
- ✓



:>>

28

